

補助金等事業概要

補助事業名	畜産振興施設整備事業
補助の区分	事業補助(奨励補助)
補助の概要	佐渡市畜産クラスター計画による、畜産振興及び地域産業の意地、畜産経営の収支の向上、地域活性化を図るため、新規就農や既存農家の増頭及び施設整備にかかる経費に対して、補助金を交付する。
補助事業者	農業者・農業者団体
補助対象経費	佐渡畜産クラスター計画を推進する「世界農業遺産の島”佐渡”畜産推進協議会」が事業主体となり、肉用牛、乳用牛等の増頭、経営維持等にかかる規模拡大畜舎整備に係る経費
類似補助の有無	有
※類似補助金の統合メニュー化	○同種の補助金の統合検討 佐渡市畜産振興事業補助金交付要綱
補助金額(定額、上限、下限等)	1/2以内
※少額補助金は廃止	○少額(5万円以下)補助金の理由
補助率等	1/2以内
※補助率は原則1/2以下(市単独の場合)	○補助率が市単独補助で実質1/2を超える理由
数値目標等	<p style="text-align: center;">A 数値化</p> <p>新規就農者の増及び既存牛舎の増築 和牛 H28 362頭→H32 400頭 酪農 H28 230頭→H32 280頭 島内消費乳量 現在1500トン→目標2000トン</p> <p>○目標に対する費用対効果(計算式) 農業産出額の増加</p> <p>○目標を数値化できない理由及び他の評価方法 繁殖農家:子牛出荷数増加 現在285頭 販売費@50万円=14,250万円 →・目標400頭(105頭増) 販売費@50万円 * 105頭=5,250万円 ・ET子牛10頭増 販売費@55万円 * 10頭 =550万円 合計、地域全体で5,800万円の収益増となる</p> <p>酪農農家:地域全体で1億円の売上増と700万円のコスト削減 ・島内での商品化で1億円売上増 売上高増加分 26年度実績363百万円→31年度491百万円 128百万円増 ・売上運賃削減で700万円コスト削減 島外搬出経費 年間500トン分 700百万円</p>
補助制度開始	平成30年4月1日
見直し時期	平成32年9月30日
補助終期	平成33年3月31日
※サンセット方式の徹底	○終期の設定が3年を超える場合の理由
補助事業の募集・開示等	○開示内容及びその方法(手段) 各地区内で構成される協議会で実施することから関係団体に直接案内する
事業担当 (担当部署)	農業政策課
(電話番号)	0259-63-5117